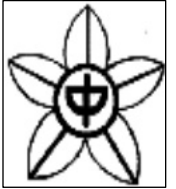


菊水中学校便り



中間テスト終了!

前期中間テストを十三日と十四日に実施しました。一年生にとっては中学校に入学して初めての定期テストになります。

二週間前にはテスト範囲が発表され、中間テスト頑張るプログラムを作成し、計画的に学習するように全生徒で取り組んできました。今回は、テストが始まる前までに全校生徒が課題の提出ができました。素晴らしいことです。

「学ぶ」という行動は学生時代だけでなく、大人になっても必要なことです。「学ぶ」ということは「自分を磨く」ということです。知恵や知識も、身体も、精神も、行いもみな向上するように鍛錬することだと、日本の実業界の第一人者

である渋沢栄一も言っています。今回のテストで頑張ったことをこれからも継続してほしいです。目標を持ち、



生徒総会

五月三十一日に生徒総会を行いました。体育大会後から執行部や各委員会で準備を進めてきました。生徒会スローガンについて、各委員長



「自分を磨く」ことに、これからも学校全体で取り組んでいきます。

五月三十一日に生徒総会を行いました。審議や執行部からの提案事項についての審議がなされました。質問する学級代表の生徒も、質問に答える委員長等も立派な態度でした。『輝け菊水魂!』を達成しよう!

引き渡し訓練

六月五日には、緊急時に備えた園小中合同引き渡し訓練を行いました。今回は地震発生により生徒だけでの下校は危険と判断した訓練でした。地震発生から運動場への避難、緊急対応決定、引き渡し開始という流れを想定した訓練でした。出張等で職員が数名いませんでしたが、全職員と全生徒で有意義な訓練となりました。「備えあれば憂いなし」を今後も実行していきます。

命の講話

六月七日、第一回「命の講話」を実施しました。命の尊さを実感し、命を大切にする気持ちや思いやりの心の育成を図る目的で、毎年回数回実施しています。今回は、県登録人権関係講師で真和中学高等学校で情報担当



専任講師の戸田俊文先生を講師としてお招きし、「ネット社会をかしく豊かに生きるために」という演題で講話をしていただきました。ネット社会に潜む犯罪やトラブルの話やネット社会を豊かに生きるための三つの基盤力、メディアコントロール、学校での学びの大切さ等を分かりやすく話されました。生徒にとって身近なことでもあり目と耳と心で話を聞いていました。生徒からは三つの基盤力(表現力・コミュニケーション力)を高めたいたい等の感想が聞かれました。家庭でも日常的に話題にしてほしいと思いました。

読書のすすめ

生徒の皆さんは読書をしていますか? 命の講話で戸田先生も話しておられましたが、表現力や想像力を養うこと、さまざまな知識を学ぶのに読書は最適だと思います。菊水中の図書室には生徒の皆さんに読んでほしい本がたくさんあります。今年も新刊をたくさん購入する予定です。図書室をどんどん利用してください。



一日十五分から三十分の読書が続けましょう。半年後にはきつと読解力や表現力が身につけています。継続は力です。

中体連大会

今年の中体連大会が六月十五日(野球・サッカーのみ)、二十二日、二十三日に行われます。本校から出場する種目の日程等は次の通りです。

- 野球 十五日十三時～玉名市桃田球場
 - 女子バレー 一回戦 二十二日十時半～天水体育館
 - バドミントン 男子団体一回戦 二十二日九時四十分～和水町体育館
 - 空手 個人戦 二十二日十三時四十分～玉東町武道場
 - 水泳と陸上は予選なし。県大会に出場。
- 自分のベストを尽くし、最後まで粘り強く戦ってほしいと思います。三年生にとっては最後の大会です。中学校時代の部活動の集大成となります。自分を信じ、仲間を信じ、精一杯のプレーを期待しています。